

テクテキスタイル研究会（第51回）研究例会

サステイナブルな取り組みと繊維ー持続可能な社会に向けてー

近年、企業の環境保全への意識は高まっており、サステイナブル（持続可能）な取り組みを行う企業が増えています。日本の繊維業界も持続可能なもの作りが世界的な潮流になっていることを見据え、環境のことを考えた素材の開発および繊維素材を使用した事業化は重要な課題の一つとなっております。今回の講演会では、環境対応型商品や注目高まる再生繊維素材の開発の現状および今後の展開等について講演いただきますので、是非ご参加下さい。

また、4月18日～20日は、福井県工業技術センターの一般公開が開催されており、研究成果の展示や最新導入機器の実演を行いますので併せてご参加ください。

【日時】2019年4月18日（木）13.00～16.20

【会場】福井県工業技術センター管理棟2階講堂（福井市川合鷺塚町61-10）

【主催】繊維学会北陸支部 平成31年度繊維学会北陸支部学術普及講演会

【共催】日本繊維機械学会テクテキスタイル研究会、日本繊維機械学会北陸支部、
福井県繊維技術協会、福井県工業技術センター

【内容】

13.00～13.05

開催挨拶

繊維学会北陸支部長 中根 幸治

13:05～13:50

「亜臨界・超臨界流体を用いる炭素繊維強化プラスチックのリサイクル」

静岡大学 岡島いづみ

13.50～14.35

「サステイナブルストーリーが拓く繊維産業の発展」

日本環境設計（株）高尾 正樹

14.45～15.30

「ユニチカのエコロジー素材（仮）」

ユニチカト（株）小嶋 富夫

15.30～16.15

「帝人フロンティアの環境対応型商品（仮）」

帝人フロンティア（株）今川 真之

16.15～16.20 閉会挨拶